



## 新年の抱負を一筆に込めて

1 / 7

新春の書き初め大会が白羽小学校で実施され、1・2年生は硬筆習字、3～6年生は毛筆習字に挑みました。

児童たちは冬休みの練習の成果を発揮しようと、お手本を見ながら集中して筆を走らせます。シーンと静まりかえった体育館で、一人一人が気持ちを落ち着かせ、書き初め用紙と真剣に向き合いました。

◀とめ・はね・はらいを確認しながら筆を運ぶ



## 力を合わせて「よいしょ！」

1 / 12

高松幼稚園の全園児62人が、園舎の北側にある畑でダイコンの収穫に挑戦しました。園児たちは収穫方法を教わると、葉の根元を握ってダイコンを力いっぱい引き抜きました。

収穫後は、年長児がダイコンの皮をむいて包丁で刻み、園のみんなにみそ汁を振る舞いました。

◀大きなダイコンが抜けて大満足！



## 日常の思いを詠んでみよう

1 / 16

川柳の詠み方や鑑賞の仕方を学び、もっと楽しんでもらおうと、川柳講座が市立図書館アスパルで開催されました。参加者23人は、静岡県川柳協会会長の今田久帆さんから五・七・五のリズムで好きなことを詠む楽しさや、言葉を組み合わせるコツなどを教わり、「参考になった。考えるのが楽しみ」などと話しました。

◀手をたたきながら、五・七・五のリズムの心地よさを解説



## 御前崎の生カツオを全国へ

1 / 17

県内で本年初となる生カツオの水揚げと初競りが、御前崎魚市場で実施されました。南駿河湾漁協所属の「第11福栄丸」が、小笠原諸島付近で釣り上げたカツオやキハダマグロなど約16トンを水揚げしました。水揚げされたカツオは平均2キほどで、昨年に比べ100円高い1キ当たり700円の値が付きました。

◀競り落とされたカツオは初物として県外にも出荷される